

ニライの都市をめぐす

ちやたん町

# 議会だより

No. **82**  
2015年12月定例会  
発行  
2016年2月

宇地原区クリスマス会  
輪投げ大会

くるかな？

## 新年のあいさつ

平成27年度補正予算	P2
条例の制定・一部改正	P3
管理者指定・請負	P4
抗議決議・意見書・要請	P5
第438回～第441回臨時・定例会	P6～7
一般質問	P8～9
13人が登壇	P10～22
特集 住みよいまちづくりのために...	P23

# 平成27年度 補正予算

## 一般会計

原案可決

補正額 ..... 7億4,984万6千円  
 予算総額 ..... 167億9,133万2千円

- 歳入予算：地方交付税の補正、国・県支出金等の補正、繰入金の補正。
- 歳出予算：主に今年度退職者数の確定に伴う退職手当組合負担金、特定駐留軍用地跡地利用推進調査委託料補正。

## 国民健康保険特別会計

原案可決

補正額 ..... 1,342万9千円  
 予算総額 ..... 47億4,896万3千円

- 歳入予算：延滞金及び過料雑入の補正。
- 歳出予算：保険給付費、高額療養費の補正。

## 後期高齢者医療特別会計

原案可決

債務負担行為保険料徴収事務費 ..... 121万6千円  
 (納付書等作成封入封緘業務委託)

- 平成27年度から平成28年度まで

## 公共下水道事業特別会計

原案可決

補正額 ..... 1,614万8千円  
 総額 ..... 8億6,798万6千円

- 歳入予算：繰入金の補正、消費税還付金、加算金の補正。
- 歳出予算：一般管理費の補正、特定駐留軍用地内土地取得事業に係る事業費等の補正。

※議会だより第81号の7ページ平成27年度補正予算の中で補正前の額、予算総額、補正額と記述してありましたが、補正前の額、補正額、予算総額となりますので訂正しお詫び致します。

# 新年のあいさつ



北谷町議会 議長 田場 健儀



総務財政常任委員会 委員長 大浜 ヤス子



経済工務常任委員会 委員長 照屋 正治



文教厚生常任委員会 委員長 玉那覇 淑子

町民の皆様あけましておめでとうございます。希望に満ちた二〇一六年の新春を、晴れやかに迎えたいことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、町政施行三十五年の年に当たり記念事業の一つとして「北谷町子ども議会」を開催いたしました。子ども達にとって有意義な体験として、未来の北谷町を支える人材へと健やかに成長することを心から期待しております。

また、昨年は、戦後七十年の節目の年でもあり、平和の尊さを継承し、世界の恒久平和に向け、強く取り組んでいく決意を新たにいたしました。県内では翁長県政は法廷闘争という局面に入りました。今後も沖縄の民意を力強く訴え続けていかなければなりません。

本町では、質の高い観光リゾート地の形成に向けたプロジェクトによる着実な取り組みを進めるとともに、町の観光資源を有効に生かし、フィッシャリーナ整備事業を核とした一体的なリゾート開発やインフラ整備の推進など様々な施策を展開し、国内外からの誘客を図るなど、まちづくりをさらに活性化していくよう取り組んでおります。

私も議員一同、町民の皆様から負託を受けました役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに、更なる創意工夫を重ね、豊かで済みよい街づくりをめざし、町民の皆様のご期待に応えるべく全力を尽くしてまいります。

結びに本年も町議会へ関心を深めていただき、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年も町民各位の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい二〇一六年新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の総務財政常任委員会では、マイナンバー制度による個人情報保護条例の改正や関連する条例の制定などが慎重に審査され、全会一致で可決されました。委員長報告により本会議では討論の結果賛成多数で可決されました。

また、新潟県新発田市（食の循環によるまちづくり）、魚沼市（地域防災計画）、十日町市（博物館）、本町のまちづくりと関連性のある意義深い県外視察研修にも参りました。

また震災時の町民の皆様の安全な避難対策のための所管事務調査も実施しました。今年度も総務財政常任委員会は丸となって、諸々の課題に取り組んでまいります。今後とも町民の皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

町民の皆様新年あけましておめでとうございます。昨年は、町議会に對しまして町民の皆様のご理解とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、近年本町は、町民の皆様のご協力により目覚ましい発展をしていますが、その中であって、解決すべき課題も多々あります。身近な問題として教育・福祉問題を始め、経済・産業・雇用問題、また、米軍基地に特化した事件や事故等の基地被害等の対策等が山積しています。

また、町民のまちづくりに対する要望や考えも多様化する中ではありますが、町民と協働により、北谷町に住んで良かった住み良いまちづくりのため、町民が主人公のまちづくりを目指して行きたいと思っております。

結びに、本年も町民の皆様ご益々のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして新年のあいさつといたします。

町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。二〇一六年の新しい年が皆さまにとりまして健康で幸せな年でありませうようご祈念申し上げます。

昨年は、辺野古新基地建設反対の民意を示す大きな闘いの中、文教厚生常任委員会所管の子育て支援、住民福祉、教育支援等々委員一同頑張ってきました。しかし、子供の貧困問題等々大きく課題となりました。

本年は、児童福祉、教育環境の充実や待機児童解消、子育て支援、老人福祉、男も女も、障害を負った人も健常者も、すべての町民の暮らしがより充実できますよう、さらに行政に働き掛けるとともに「協働のまちづくり」に委員一同力を尽くしていく所存です。本年もどうぞよろしくお祈り致します。

# 管理者指定・請負

## 北谷町公共下水道改築工事 (吉原第4工区) 請負契約の変更

工事名 北谷町公共下水道改築工事(吉原第4工区)  
 当初契約金 89,478,000円  
 変更増額 7,462,800円  
 変更後の契約額 96,940,800円  
 契約の相手方 北谷町字玉上218番地  
 崎原土建株式会社  
 代表者 代表取締役 崎原 盛光

## 北谷第二小学校校舎解体工事請負 契約の変更

工事名 北谷第二小学校校舎解体工事  
 当初契約金 71,720,900円  
 変更増額 3,362,553円  
 変更後の契約額 75,083,453円  
 契約の相手方 北谷町字上勢頭630番地6  
 有限会社開成建設産業  
 代表取締役 池味 光輝

## 北谷第二小学校屋内運動場耐震補強 工事請負契約の変更について

工事名 北谷第二小学校屋内運動場耐震補強工事  
 当初契約金 49,680,000円  
 変更増額 2,351,798円  
 変更後の契約額 52,031,798円  
 契約の相手方 北谷町字玉上218番地  
 崎原土建株式会社  
 代表取締役 崎原 盛光

## 町営砂辺住宅建替工事 (建築C棟) 請負契約の変更

工事名 町営砂辺住宅建替工事(建築C棟)  
 当初契約金 345,600,000円  
 変更増額 1,113,480円  
 変更後の契約額 346,713,480円  
 契約の相手方 北谷町字浜川48番地  
 旭建設(株)・(有)大蔵工業 建設工事共同  
 企業体  
 旭建設(株) 代表取締役社長 翁長 淳

## 北谷町製氷貯氷施設の指定管理者の指定

**提案理由** 北谷町製氷貯氷施設の指定管理者について、任期満了に伴い新たに管理者を指定する必要がある。

- 1 管理を行わせる公の施設  
 名称 北谷町製氷貯氷施設  
 所在地 北谷町字港4番地
- 2 指定管理者となる法人(団体)  
 名称 北谷町漁業協同組合  
 代表者 代表理事組合長 座喜味盛康  
 所在地 北谷町字港4番地
- 3 指定の期間  
 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで



## 北谷町商工業研修等施設の指定管理者の指定

**提案理由** 北谷町商工業研修等施設の指定管理者の指定について、任期満了に伴い新たに管理者を指定する必要がある。

- 1 管理を行わせる公の施設  
 名称 北谷町商工業研修等施設  
 所在地 北谷町字上勢頭837番地1
- 2 指定管理者となる法人(団体)  
 名称 北谷町商工会  
 代表者 会長 米須 義明  
 所在地 北谷町字上勢頭837番地1
- 3 指定の期間  
 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで



# 条例の制定・一部改正

**北谷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定**

**提案理由** 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が公布されたことに伴い、平成28年1月からの個人番号の利用開始に合わせて、番号法第9条第2項に基づく個人番号の利用及び同法第19条第9号に基づく特定個人情報の提供に必要事項を定めるため。

**Q** 将来的に、個人番号を利用する事務が増えることがあるか。

**A** 事務を行う中で、個人番号を扱わざるえないものがあれば、本条例に追加していくこととなる。法定事務は約100種類あり、その中で北谷町が取扱う法定事務は約30種類。今後、番号法の改正による法定事務の追加や、地方に事務が下りてこなければ、現段階では大きく増えない見込み。

**北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正**

**提案理由** 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令の施行に伴い、北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正する必要があるため。

**改正内容** 放課後児童支援員の資格要件の一つである保育士について、地域限定保育士を保育士と同等の取り扱いをする。

**北谷町税条例の一部を改正**

**提案理由** 地方税法等の一部を改正する法律が平成27年3月31日に公布されたことに伴い、北谷町税条例の一部を改正する必要があることによるもの。

**主な改正概要** 「地方税における猶予制度の見直し」各種申告書等における個人番号及び法人番号の項目の追加「旧3級品の紙巻きたばこに係る特別税率の廃止」。

**指定金融機関の指定について**

**提案理由** 今回、北谷町に属する現金の出納のため、既指定の4金融機関に加え、沖縄県農業協同組合を追加指定し、5金融機関に2年ごとの交替制により取り扱わせるものとする。

**北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正**

**提案理由** 「児童福祉施設最低基準の一部を改正する省令及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令」及び「国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令」の施行に伴い、北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定めるため。

**主な改正内容** 小規模保育事業における、地域限定保育士の規定の追加、保育士の数の算定について、保健師又は看護師に加え、准看護師についても保育士とみなすための改正(保育事業型により多少の違いあり)

**倒木事故に関する和解等について**

**提案理由** 台風第15号の暴風雨により、町道上勢頭桃原線の高さ約5メートルの街路樹が根元から折れ、民有地側に倒れた。倒れた樹木は、民有地側に駐車してあった車両1台に接触し、車両後部が破損した。

**損害賠償額** 329,940円(消費税を含む)

# 抗議決議・意見書・要請

原案可決

## 米軍人・軍属による飲酒に絡んだ事件・事故等に対する抗議決議・意見書

1. リバティ制度の緩和措置を撤回し、規制の強化、夜間外出禁止令を発令すること。
2. 日米地位協定を抜本的に改定すること。
3. 米軍人・軍属の綱紀粛正の徹底をすること。
4. 事件・事故の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で早期作成・公表し、実施すること。

原案可決

## 辺野古新基地建設工事再開に抗議し、新基地建設断念を求める意見書

1. 辺野古新基地建設工事の再開を直ちに中止し、移設を断念すること。
  2. 米軍普天間基地の閉鎖・撤去について米国政府と速やかに交渉すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

原案可決

## オクラホマ州のタルサ州空軍基地所属F-16戦闘機の暫定配備に抗議し、即時撤去を求める抗議決議・意見書

1. 嘉手納基地からF-16戦闘機を即時撤去すること。
2. 嘉手納基地への外来機飛来・暫定配備・訓練を禁止すること。
3. 嘉手納基地への機能強化をしないこと。
4. 騒音防止協定を遵守すること。
5. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

原案可決

## 上勢頭地区基地返還跡地の環境汚染に関する意見書

1. 当該敷地地権者の土地利用に対する意向を尊重し、不利益にならないように被害者に対する完全な補償をすること。
2. 周辺住民に対し調査結果及び汚染物質に係る住民説明会を実施し、情報公開を行うこと。
3. 有害物質等の調査とその除去を日米両政府の責任において実施すること。
4. 日米地位協定を抜本的に見直し、基地から派生する環境被害に万全の措置を講ずること。

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

原案可決

## CV22オスプレイの暫定配備・訓練の中止を求める抗議決議・意見書

1. CV22オスプレイの配備・訓練計画を撤回すること。

趣旨採択

## 平成28年度福祉施策及び予算の充実について(要請)

- |                                |                                     |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| (1) 成年後見人制度における市町村長による申し立ての迅速化 | (6) 介護保険制度改正に伴う地域包括支援センターの機能強化      |
| (2) 市町村地域福祉計画の策定               | (7) 福祉施設入所の地域生活への移行                 |
| (3) 地域福祉関係予算の確保                | (8) 障害福祉サービスと介護保険サービスの適用関係に係る運用の適正化 |
| (4) コミュニティソーシャルワーカーの配置         | (9) 地域型保育事業における認可                   |
| (5) 民生委員・児童委員のなり手確保の取り組み       | (10) 待機児童対策における保育所の分園と予算の確保等        |

(本町、社会福祉協議会の陳情は、2. 3. 4. 5項目に特段の配慮を望む旨の陳情となっていることから趣旨採択となった)

### 上記の抗議決議・意見書のあて先

**抗議決議：** 駐日米国大使、米太平洋軍総司令官、在日米軍総司令官、在沖米四軍沖縄地域整官、嘉手納基地第18航空団司令官、第10支援群司令官、在沖米国総領事

**意見書：** 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

# 第438回～第441回 臨時・定例会 議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
<b>第438回 臨時議会</b>																					
米軍人・軍属による飲酒に絡んだ事件・事故等に対する抗議決議	可決	○	○	公	私	○	○	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○	○
米軍人・軍属による飲酒に絡んだ事件・事故等に対する意見書	可決	○	○	公	私	○	○	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○	○
<b>第439回 臨時議会</b>																					
オクラホマ州のタルサ州空軍基地所属F-16戦闘機の暫定配備に抗議し、掃除撤去を求める抗議決議	可決	○	○	私	私	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	私	○	○	○	○	○
オクラホマ州のタルサ州空軍基地所属F-17戦闘機の暫定配備に抗議し、掃除撤去を求める意見書	可決	○	○	私	私	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	私	○	○	○	○	○
CV22オスプレイの暫定配備・訓練の中止を求める抗議決議	可決	○	○	私	私	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	私	○	○	○	○	○
CV23オスプレイの暫定配備・訓練の中止を求める意見書	可決	○	○	私	私	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○	私	○	○	○	○	○
<b>第440回 臨時議会</b>																					
辺野古新基地建設工事再開に抗議し、新基地建設断念を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	私	私	×	私	○	○	○	○
<b>第441回 定例議会</b>																					
北谷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について <b>P4</b>	可決	○	×	○	○	○	○	○	公	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
北谷町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定金融機関の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町一般会計補正予算（第4号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案	議決結果	議席																			
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
<b>第441回 定例議会</b>																					
北谷町商工業研修等施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町製氷貯氷施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上勢頭地区基地返還跡地の環境汚染に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷町公共下水道改築工事（吉原第4工区）請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度福祉施策及び予算の充実について（要請）	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員派遣の件について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>報 告</b>																					
専決処分の報告について（倒木事故に関する和解等について）																					
専決処分の報告について（北谷第二小学校屋内運動場耐震補強工事請負契約の変更について）																					
専決処分の報告について（町営砂辺住宅建替工事（建築C棟）請負契約の変更について）																					
専決処分の報告について（北谷第二小学校校舎解体工事請負契約の変更について）																					
※議案賛成者は（○）とし、反対者は（×）とします。退席者は（退）、公務の欠席者は（公）、私用の欠席者は（私）としています。 議長は採決に加わらないため斜線としています。法律により、採決に加われない議案については（除）としています。																					





ともり つとむ 議員 友利 勉

### Q GOLF5とドラックイレブン間の歩道に防犯灯の設置はできないか

A 一定の照度を確保し、犯罪等を未然に防ぐなど歩行者の安全対策が必要であり土木課と調整中



防犯灯の設置が望まれる通り

問 ①Jアラート一斉訓練でのトラブル原因は  
②自主防災組織の設立・訓練計画、支援等を伺う  
③防災士

#### 防災計画等取組は

「沖縄県環境部及び専門家の意見を聴取し、近日中に周辺住民への説明会を実施」「汚染範囲の特定等を目的とした追加調査の実施」「必要に応じて関係法令に基づく対策を実施」

問 ①ヒルトン沖縄北谷リゾート海岸のボードウォークを早急に補修する考えは  
また、スケートボードや自転車を持ち回して遊ぶ子供がおり危険であるが対策は  
②フィッシュアリーナ地区、階段状の護岸に注意喚起の看板を設置す

#### アメリカンビレッジ地区・フィッシュアリーナ地区の環境対策は

問 ①点検結果や通報を受け  
設置や指導員の注意喚起で減少傾向  
②看板を早急に設置する。  
③消波ブロック上部をウッドデッキ等で覆い隠す手法は、消波ブロック機能を損なうおそれがあるため、国の新たな景観対策指針や企業の新製品開発など動向を注視しながら調査研究を継続する。



すべりやすく危険な護岸

る考えは③デポアイランドの遊歩道前面の「テトラポット」の目隠しについて、現在の調査研究内容、いつ頃までに結論を出す予定か

#### 防犯対策は

問 北前地区から美浜地区までの街灯及び防犯灯が消灯したり街路樹で暗くなっている箇所があるが今後の対策を伺う  
答 青色防犯灯の老朽化による機器の故障や破損があり、新たな設置は行わず撤去予定。

#### 環境汚染問題は

問 ①米軍基地跡地から検出されたダイオキシン問題、今後の対策を伺う  
②町独自で調査し地権者、周辺住民への説明会の開催は？  
③地権者への

補償等、対応は？  
④防衛局との対応内容、今後の具体的な対応方針は？

養成、支援策は  
問 ①JアラートとFM放送の電波点検で、自動起動から手動起動の設定に切り替えて点検作業を行い、設定を自動起動に戻さなかったため、一斉訓練で防災行政無線から放送されなかった  
②栄口区、北玉区、美浜区、宮城区で自主防災組織を設立。講習会や避難訓練等への協力とともに、コミュニティ助成制度を活用して備品の整備や活動の支援を行っている。自主防災組織が未設立地域に必要性を説明し、自主防災組織の設立を積極的に働きかけ、地域防災力を強化する  
③防災士の養成支援は、他自治体の取組み状況等も含めて調査研究する。

# ずばい!!!

## 町政を問う

一般質問



かめや ちようきゆう 議員 亀谷 長久

### Q 博物館建設計画の進捗は

A 平成26年度で、基本計画を策定、今年度は基本設計の段階に入る



博物館イメージ図

#### 博物館建設計画は

問 貴重な文化遺産が発掘された、国指定の文化遺産と認められた、理由は何かを伺う  
答 今から約7千年前から戦前までの間、人間の生活跡が見られる「伊礼原遺跡を発見、県内外の専門家が見て、沖縄の縄文時代の変遷が見られるすばらしい遺跡であると評価、平成10年度から平成17年度まで、さらに調査研究を続け、平成22年2月に国指定史跡に指定された。



伊礼原遺跡

問 北谷町の文化遺産の意義を、町内外に発信するには。今後、基本計画を反映させていくか

答 建設候補地住民の反対の声も強い、今後関係市町村と協議の場を設け、計画を検討していく予定。

#### 火葬場・斎場建設計画の進捗は

問 北谷町を含む中部5市町村で火葬場、計画が白紙となり、建設現場も見直す、同計画の現在の進捗状況は



火葬場候補地の安里地区

答 伊礼原遺跡とその周辺には、中部西海岸地区には少ない貴重な自然が残されている、沖縄の独特の風土や伝統的な魅力を発信できるように、関係部署と連携を図りながら、取り組んでいくよう努める。

民の皆様の要望は重々承知しており、本町の当該施設整備は方向性に変更はない、しかしながら、5市町村による火葬場建設計画は、財源や建設地の問題も生じて、関係市町村による協議を考えている。

問 平成31年の開館予定の北谷町立博物館を「ニライの都市」に融合させて、有効だと思いが検討していく考えはないか

問 5市町村の住民は地域に火葬場がない、火葬場を求め住民の要望は強いと思う、今後の対処は

答 火葬場の建設に関する住

答 現在博物館の開館に併せ、伊礼原遺跡を紹介、ブースの設置、遺跡には堅穴式住居の魅力を紹介して、堅穴住居のくらし体験や、ウーチヌカーの湧き水で、水辺体験、火おこし体験、各種事業、展開を検討する。

答 沖縄県と沖縄防衛局と調整もしたが、火葬場・斎場建設は、全国的に国からの補助制度がない、離島地域における特例、伊是名村と石垣市において、一括交付金の活用が認められた経緯がある。



てるや まさはる 照屋 正治 議員

### Q 町民農園の進捗は

A 町民が農業に対する理解を深めるとともに町民同士の交流や多世代の場が図れる



活用が行われる町民農園

**問** 町民農園の募集開始時期と貸付の決定時期について

**答** 平成28年1月4日から平成28年1月29日までの1月間を予定、貸付の決定時期については、募集期間終了後速やかに区画の抽選を行い、決定者に通知。

**問** 問い合わせや要望等について、どのようなことがあるか

**答** 町民農園の募集開始時期、開園時期、貸付料金等に関する問い合わせが主なものとなっている。

#### 町民農園の開園は

**問** 住民や学校・保育園・福祉施設等の優先枠も検討されていると思うが、どのくらい予定されているか

**答** 128区画のうち、優先枠については、町内の学校や保育所、社会福祉法人等と調整し検討して行く。

**交通安全対策は**

**問** 歩車分離式信号機箇所の安全対策と歩行者用横断歩道をスクランブルにする考えはないか。また、調査も必要と考えるが、どのように考えているか

**答** 浜川小学校等へ通う児童生徒の通学時間帯等の安全対策のために同信号機が設置され、歩行者の安全を確保するために有効な周知方法がないか調査研究していく。

**問** 本町でも美浜メデアステーション前の交差点で歩行者の安全確保と円滑な通行のために導入され、状況確認や沖縄警察署等の考え方を聞いて対応していく。

**問** 町内数カ所にゼブラ舗装がされているが、周辺住民から音がきになるとの声がある。

**その対策は**

**答** 急速な市街化に伴い交通量が増加するとともに、制限速度を守らないドライバーが昨今多く目立ち、交通安全の観点から、その対策の一つとして、ゼブラ舗装の整備を行っている。その段差で発生する振動音が付近住民に不快な思いを抱かせているとの事ですので、ゼブラ舗装から、全面滑り止め舗装に切り替え整備していく。

**運動施設の修繕及び改修は**

**問** 近年、各地の野球場においてもスコアボードの改修(電光掲示板)が進んでいる。今後、内野席のスタンドの延長や一人掛けの席の改修も必要だと考えるが、その予定はあるか

**答** 北谷公園野球場のスタンド席につきましては、現在ベンチタイプの席となっている。健全度判定において、部分的な劣化はあるものの、全体的には健全であり、緊急の改修の必要性は無いものと考えている。

**問** 桑江総合運動場南側の



望まれる桑江グラウンド南側ベンチの屋根



きんじょう のりあき 金城 紀昭 議員

### Q 上勢地区から検出されたダイオキシン対策は

A 調査結果は、地権者の意向を確認して近日中に周辺住民へ説明会を実施する



追加調査と報告がもたれる返還跡地

**問** 追加調査の中身、結果の公表と町民説明会の開催時期を伺う

**答** 追加調査は、沖縄防衛局で沖縄県の環境部及び専門家等の意見を踏まえ、現在検討中。調査結果は、地権者の意向を確認し、近日中に周辺住民への説明会を実施するとしている。

**問** 町が防衛局に要求・要望している具体的な項目を伺う

**答** ①地権者の意向を尊重し、不利益とならない措置を講ずること②周辺住民に調査結果

#### 上勢地区から検出されたダイオキシン対策は

及び汚染物質に係る説明会を実施すること③土壌汚染範囲を確定させること④汚染物質処理に関する対応措置を講ずること。

**問** 周辺住民の将来への不安・安全の保証要求に、どこが対応するか

**答** 原則、国が行うものと考えている。防衛局及び沖縄県と連携し、周辺住民に寄り添った対応を図っていく。

**問** 地権者からの代替地要求に町、防衛局の対応は

**答** 沖縄防衛局との連携及び地権者との調整を図りながら、必要に応じ適正な町有地があれば代替地について検討する。

**2学期制の検証結果と継続は**

**問** 2学期制の最大の課題と対応は

**答** 課題は「秋休みが子どもたちの学期の節目になっていない」秋休みが節目となり、子どもたちのより良い育ちに還元される施策を調査・研究し具体的に検討する。

**問** 2学期制について保護者の意見、反発にどう応えるか

**答** 児童生徒の評価をきめ細



学期制の制定は子ども優先が望まれる

やかに実施でき、教育相談や個人面談を工夫して、丁寧に保護者へ説明できるメリットがある。今後、教育実践の成果を継続・発展させ、課題については改善を図っていく。

**問** PTAと第三者専門家を交えて検証し結論を伸ばす考えはないか

**答** 今後とも2学期制を継続し園児・児童生徒の育ちを視点に、調査・研究を継続して教育活動をさらに改善・充実させる。

**地方創生の取り組みは**

**問** 北谷町版総合戦略の主な中身は

**答** 基本的な方向として観光産業の更なる活性化、観光推進基盤の充実等による雇用の拡大、質の向上を図ると共に、妊娠出産に関する支援、保育サービスの充実で町民が安心して結婚し、子どもを産み育てる環境を整え、出生率の向上を図る戦略を考えており、今後、具体的に総合戦略の内容等を検討する。

**問** 地方創生先行型交付金の町への配分額とその使途は

**答** 策定中の総合戦略事業に対して活用できる交付金となっており、平成26年度3月補正予算において計上及び繰越し、事業が執行されている。交付金配分額は、2千748万9千円であり「北谷町総合戦略策定事業」「子ども医療費助成事業」「農林水産品等販売支援事業」に充当されている。

**問** コートにおいて、整備の要望がある。ベンチの屋根及びバツクネット裏への屋根設置も検討できないか

**答** 長年の雨水により表土が削られ、表土が少なくなっており、特にグラウンドの中央付近に砂利や小石が地表に現れ、利用者には不便をかけている。なるべく早い時期に設計、整備工事を実施する方向で関係課と調整を図って行く。



みやざと あゆみ 議員 宮里 歩

### Q 北谷町非核宣言を問う

A 核の廃絶と恒久平和の為に町民の意思として表明「北谷町非核宣言」を宣言



二ライセンター前の非核宣言の碑

**問** 国会で「安全保障関連法案」が成立。核兵器の輸送を認める答弁もあったが、町長の考えは

**答** 北谷町は「日本非核宣言自治体協議会」に加入。非核三原則を厳守し、全てを破壊する核兵器の廃絶を今後も求めて行く。

**問** 若年層妊娠・出産と性教育は

**答** ①本町の十代の妊娠、出産の実態②小学校・中学校の学校現場で性教育の指導方法は③十代の望まない妊娠予防の取り組みは

**答** ①H24年度12名全体の3・

**問** 国会で「安全保障関連法案」が成立。核兵器の輸送を認める答弁もあったが、町長の考えは

**答** 北谷町は「日本非核宣言自治体協議会」に加入。非核三原則を厳守し、全てを破壊する核兵器の廃絶を今後も求めて行く。

**問** 若年層妊娠・出産と性教育は

**答** ①本町の十代の妊娠、出産の実態②小学校・中学校の学校現場で性教育の指導方法は③十代の望まない妊娠予防の取り組みは

**答** ①H24年度12名全体の3・

**問** 8%県の平均は2・8%②小学校三年生から妊娠・出産の仕組み初経指導。高学年は男女の性差・発育、特別活動エイズ教育の中で「性と人権」学習。中学校は各学年で保健体育、思春期講演会、薬物乱用防止教室で心身の成長発達や男女の性差、妊婦体験、性犯罪に巻き込まれない心得など様々な指導取り組み実施。③母子保健事業で中学3年生全員対象に、正しい性の知識、生命の尊さ、思春期の性に責任を持ち自分の行動を考えるなど目的に、助産師による思春期講演会を実施。

**問** 子どもの居場所づくりは

**答** ①本町の美浜エリアの夜間補導の実態とその支援は。②子どもの孤立を防ぐ学校以外の場所で行政ができる支援、地域の支援の連携が重要と思うが現在の取り組みは

**答** ①具体的な人数等掌握はない。補導状況の延べ人数は平成26年1年間で512名、平成27年1月から10ヶ月間で360名の小・中・高校生、無職・有職の青少年を補導。深夜徘徊繰り返す子どもは、



効果が大きいカラー舗装

### Q 桑江中央線は、第2種中高層地域である。この道路は伊平地区からの主要路線になるが、指定の延長はないか

A 当該道路周辺への住宅配置や利用状況を勘案し、調査研究をしたい



あはごん ひろし 議員 阿波根 弘

**問** 用途地域の変更は可能か

**答** 桑江・上勢頭・玉上地域は第1種低層住居専用地域の指定である。生活の利便性、有効な土地利用、特に住宅用土地・建物需要の高まりから、規制緩和と変更が必要であると考えられるが見解は。また、県道24号線沿いは第1種住居地域と第1種中高層に指定されているが、第1種住居に統一できないか

**問** 北谷町の住環境整備については、北谷町総合計画や北谷町都市計画マスタープランの上位計画に基づき、総合的・計画的な視点で形成されてきたが、集合住宅等の中高層建築物が増加し、周辺の低層住宅との不調和や眺望の阻害等の問題が起きていることから、規制緩和については、当該地域のコンセンサスを得ることは困難である。

**問** 県道24号線バイパスの進捗は

**答** 県道24号バイパスの計画が始まり、15年経たった。現在の進捗状況は

**答** 今年度は副道整備及び当

**問** ポリテクセンターと隣接して建設予定の消防と給食センター周辺の道路計画について伺う

**答** 現在、当該道路の実施設計を進めているところ。次年度から謝荊桑江線から栄口団地へ縦貫する道路整備を着手する予定。

**問** 二ライ消防、給食センター設置に伴う周辺道路の整備計画は

**答** 謝荊桑江線は、60数年その形を大きく変えることなく使用されている道路である。当該沿線には、多くの墓が立ち並び道路改良を計画するに当たり、様々な課題がある事から、調査研究に取り組んでいきたい。

**問** 謝荊桑江線（桑江郵便局から謝荊向けの両側に墓がある路線）は、見直しの時期ではないか。大幅な見直し、整備の計画をどうするか

**答** 謝荊桑江線は、60数年その形を大きく変えることなく使用されている道路である。当該沿線には、多くの墓が立ち並び道路改良を計画するに当たり、様々な課題がある事から、調査研究に取り組んでいきたい。



県道 24 号線の予定道路

**問** 北谷城に葬られている絶世の美声の持ち主、北谷真牛（モーシー）の歌碑設置について検討したことはあるか

**答** 北谷城には、北谷真牛（モーシー）の墓といわれている場所が有り、墓の所在や人物像について未調査であり、実態を把握するための調査を進めなければならぬが、現在、米軍基地内にあるため、立ち入り調査が難しい状況にある。

**問** 町立博物館建設と合わせ、文化資源、振興、観光の観点から、推進すべきではないか

**答** 今後は文化協会や観光協会など関係団体と連携し、沖縄独自の魅力的な文化の紹介、そして北谷町の文化的な交流や観光にも活かせるよう博物館計画を推進していきたいと考えている。



文化継承のための歌碑

**問** 4月から介護認定申請時、窓口で個別説明実施。

**問** 桑江区の見嘉作線と見嘉作奈留川線の交差点は最高速度規制以外の方法も検討されたか②点滅信号、道路舗装する事で運転者の注意も増すと思うが所見は

**答** 当該場所の最高速度規制を毎時40キロから毎時30キロへ変更予定。桑江17号線が工事期間中道路へのカラー舗装等も含め関係部署と対策を調整したい。





おおはま 大浜 ヤス子 議員

### Q 本町のいじめの実態は

A H26年度小学校11件、中学校5件  
H27年10月現在小学校5件、中学校1件

#### 町民農園の活用は

問 ①本町で計画の町民農園に、シルバー人材センターの腐葉土、給食センターから出る残渣とガチマイ工房の米ぬかを混ぜて還元しては。堆肥として、作物の成長、食の循環にもつながるが、担当課の考えは

答 ①平成26年度は19名9世帯。内訳は「直接的な暴力による身体的虐待」が10名6世帯「言葉による脅かしや拒否的態度で子どもを傷つける等の心理的虐待」9名3世帯。その内、乳幼児（就学前児童）の相談件数、9名5世帯。町は「要保護児童対策地域協議会」を設置し対応。

問 ①本町の虐待相談件数および虐待内容を問う②町の幼・小・中学校の登校拒否及び不登校の現状と対策は

答 ①平成27年度の10月、町内小学校は不登校7名、中学校は不登校23名。不登校に陥った児童生徒への対応は、学校・家庭・地域・関係機関の連携をもとに、個別の対応を実施。

#### 教育行政を問う

問 ①一角を児童生徒の教材用農園に提供、恵みへの感謝、自然との調和、命の尊さを学ぶ機会を与えては

答 ①先進地の事例も参考に、本町に適した方法がないかを調査研究する。②町内公立学校及び福祉団体等が優先して使用できるように配慮する。

#### 地域防災計画の現状は

問 ①安心・安全なまちづくりの推進には全庁的な取り組みで、プロジェクトチーム設置の必要があると学んだ。本町の現状は

答 ①各自治体に防災士（リーダー）育成を図るため、養成講座の実施は

②災害時要援護者の名簿作成と支援体制の構築は

③児童生徒に避難訓練だけでなく炊き出し訓練も実施し、自分の命は自分で守る大切さの学習機会を与えては⑤一時避難受け入れの「アルトゥール美浜」理事長は、避難時の通信やトイレが課題と指摘。さらにトイレ不足が「切実」と訴えている。避難時のトイレ対策は、喫緊の課題だと思ふ。

問 ①本町で計画の町民農園に、シルバー人材センターの腐葉土、給食センターから出る残渣とガチマイ工房の米ぬかを混ぜて還元しては。堆肥として、作物の成長、食の循環にもつながるが、担当課の考えは

答 ①プロジェクトチームの設置はないが、北谷町地域防災計画に基づき、町長の指示で、総務部長が防災監として指揮をとり、各部と連携を図り組織的な災害対応をしている。

#### 担当課の考えは

②他自治体の取り組み等も含め調査研究していく

③平成25年6月21日に災害対策基本法の一部改正、市町村に避難行動要支援者名簿の作成義務等が新たに規定された。町の平成27年名簿登載者は663名

④防災教育災害時の状況に応

じ、的確な判断と行動ができ、自らの安全確保の可能が主なねらい、今後も、学校・家庭・地域が一体となり子どもたちの防災教育に取り組んでいきたい。

#### 博物館建設を問う

問 ①平成31年開館予定の博物館の施策及び方向性は②歴史的・文化的資料を町民に公募を行ない博物館に展示する計画は

答 ①②基本テーマ「体験できる博物館、学べる博物館、探求する博物館、観光資源としての博物館」とし、博物館法に基づき、歴史的・文化的資料の公募、寄託や寄贈を受けることは可能。

### Q 住みよいまちづくりと自治会加入率の見解は

A 自治会加入率の低下は大きな問題



みやざと ひろし 宮里 議員

#### 自治会加入と町づくりは

問 ①まちづくりに必要不可欠な自治会の、加入率推移と加入に対する見解を伺う

答 ①加入率は町全体で平成24年度48・5%、25年度47・3%、26年度46・7%。加入率低下は大きな問題と捉え加入率の向上を図る支援が必要と考える。

②住民課で転入者へ自治会加入促進のチラシと各種パンフレット等配布。

③FMニライを運営する(株)ビル管理者と表示板設置の可否の意向調査設置場所調整中。正しい次第各施設へ避難場所サイン設置。

加入案内のチラシ

自治会名	加入率
北谷町	48.5%
美浜町	47.3%
宮里町	46.7%

#### 防災・災害対策は

問 ①自主防災組織設立後の状況および行政の取り組み

答 ①自主防災組織設立後の状況および行政の取り組み  
②防災士の育成と助成制度  
③FMニライと「大規模な災害時における協力に関する協定書」の締結  
④災害対策進捗状況は

答 ①栄口、北玉、美浜、宮城区で自主防災組織設立。講



災害時の放送が期待されるFMニライ

#### 町民農園整備は

問 ①農業の重要性が増す中、関連させた「地域の活性化」や「食の循環によるまちづくり」を問う

答 ②農園の付帯施設整備は

①住民が土にふれ親しむ機会を創出し、農業への意識の高揚と住民同士の交流を通じて、生きがい農業の振興を図るため町民農園整備工事を竣工した。

②付帯施設として水タンク、駐車場、トイレ、交流広場等を完備。



町民農園の付帯設備トイレ

#### 教育行政を問う

問 ①博物館建設を伺う

①経緯②職員体制③博物館の使命実現の基本方針④規模と構造⑤開館までのスケジュールは⑥新潟県十日町市博物館は、国宝「火焰型土器」を東京オリンピックの聖火台へと取り組み中。町長は現状視察し文化、行政の発進に役立て欲しい。見解を伺う。

⑦町文化祭で作品展示の備品等が不足、イベント運営に大変支障きたす状況。教育委員会の見解を伺う

⑧教育委員会バス運転業務、北玉小学校スクールバス運転業務委託を問う

①サービスクレジットの留意点②課題、問題③取り組み状況や解決策は④委託でサービスクレジットか

答 ①②③④⑤⑥ ※答弁は重複の為議事録を参照してください

①「安心・安全な運行」を心掛け気持ちよく利用できるように留意。代車確保や代替要員の手配が可能になり、安定した運行体制が可能。現在は、委託やバスの運行、安全性等について特段の課題、問題はない。



なかえ まみ 議員  
仲栄真 恵美子

## Q 上勢南公園の階段の形状変更の考えは

A 次年度、調査を行い階段の改善や園路の手摺り等の改善に努める

**問** 上勢南公園内のグラウンドに日よけとベンチを設置できないか  
**答** 上勢北公園グラウンドにおける利用目的及び利用状況を再調査し、目的に合った施設の設置を検討する。  
**問** 上勢南公園の階段の形状を変更する考えはないか

**北谷町内の住環境は**  
**問** 上勢区内の基地返還時の状況を把握しているか  
**答** 平成8年の米軍基地返還時に環境調査は実施していない。当該地区の返還前状況は、黙認耕作地や米軍のゴミ捨場として使用され、窪地等でゴミ焼却を見たとの証言がある。  
**問** 周辺地域の環境調査を行う考えは  
**答** 米軍基地跡地における米軍の使用に起因する土壌汚染等については、原則、国が責任をもって調査及び対策を行うべきものと考えている。11月17日付の本町からの要請に対し、沖繩防衛局長から「誠意をもって対応する」旨の回答を得ている。



日陰が欲しい上勢北公園

**高年齢者福祉の状況は**  
**問** 家族介護教室、認知症高齢者見守り事業、介護自立促進事業等の実施を状況伺う  
**答** 認知症サポーター養成講座は、平成27年度に上勢区民、北谷町高齢者保健福祉計画推進員を対象に実施。銀行支店職員を対象に民間企業初となる講座も実施。平成22年から588名の認知症サポーターを養成。介護用品給付事業に

**答** 次年度調査を行い、階段の改善や園路の手摺り等の改善に努める。

**子ども子育て支援は**  
**問** 育休退園などの実態を伺う  
**答** 本町では、育児休業を取得する際、すでに保育所を利用している児童の継続利用が必要と認められる場合であれば継続可能。  
**答** 認可保育園の保育士の確保は改善されたか。合同説明会の効果を伺う  
**答** 保育士の確保は、厳しい状況と認識しており、合同説明会の取り組み効果は平成28

**答** ついては、26名の実績があり、平成28年度からは、対象者を所得状況に関わらず在宅で介護をしている者に対する支援を拡充する予定。  
**問** 介護にかかる住宅改修事業を行う業者の研修の実施状況。また、業者の登録の手順を伺う  
**答** 研修は、沖繩県介護保険広域連合で平成26年10月及び平成27年10月に実施。登録は、平成27年10月に実施。登録は、申請書を提出し、広域連合による審査を経て登録。現在、登録事業者は61件で、町内からは、一ヶ所の事業者が登録。

**美浜地域の発展対策は**  
**問** 北谷町の発展の一翼を担うのは美浜地域と思うがイオンモール沖繩ライカムがオープン。あと浦添市の牧港補給地区の返還、普天間西地区の返還、読谷村の開発・発展が見込まれるが対応策は  
**答** ①西海岸一体の資源を活かした、国際リゾート地の形成を推進し、商観光産業の活

**道の駅に認定が決定**  
道の駅「うみんちゅわーふ」の認定が決定した。国際リゾート地の形成を推進し、商観光産業の活性化を図っている。  
②町、商工会、観光協会、アメリカンビレッジ事業者会、飲食業組合及び漁業組合等で構成する（仮称）北谷町地域経済活性化連絡会を立ち上げた③平成26年度に基本調査を行い、駐車場利用者等に意見聴取。現在実施計画を委託発注、関係機関等とも意見聴取する。  
④去る12月1日に海の駅ネットワーキング「ちやたん海の駅」として認定。来訪者及び観光客にも認知、広く親しまれる施設となるよう取り組んでいく。



道の駅に認定が決定

※他に次の質問がありました。詳細は会議録を参照してください。  
**問** 町内の動物愛護実態を問う  
**問** 博物館建設を問う



**答** 平成28年度末の当該基金積立額は4億6千145万7千円、平成27年度約1億4千万円の積み立てが可能  
**答** ①基金総額は9億円程度と想定。全額が当該事業に使用されるものと承知している  
②炊飯設備をもたない場合で約13億円見込み。炊飯設備をもつ場合は、約1億5千万円程度追加で、約14億5千万円となる。  
③特定防衛施設周辺整備調整交付金基金は、平成30年3月まで積立を計画。事業費用を抑えつつ、必要なサービス提供勘案し、委託炊飯による事業計画を推進④⑤東京都福生市、福岡県行橋市等がある。給食センターとしてではなく、非常時に避難所や備蓄、応急給食を提供する防災施設を、平常時に食育や給食を提供する防災食育複合施設として整備。沖繩防衛局への照会で特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金8条の学校給食センターの補助は対象外との回答。ただし、消防署と給食センターを併設の場合、消防・防災に関する施設部分は対象



たかやす かつなり 議員  
高安 克成

## Q 北谷町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金の積立額は

A 平成26年度末の当該基金積立額は4億6千145万7千円、平成27年度約1億4千万円の積み立てが可能

**学校給食施設を問う**  
**問** ①施設整備事業は平成29年度着工だが、基金積立額はそのうち幾ら使われるか  
**答** ②米飯ありの事業費と委託の場合の事業費の総額はそれぞれ幾らになるか  
③基金の期限変更は。米飯ありと委託の差額を積み立ててから、米飯ありの事業着工も遅くないと思うか  
④8条基金活用の消防署と給食センターを併設した本町と同様の事業が少なくとも2自治体ある、その件を提案・確認等お願いしたが、確認は  
⑤民生安定施設補助は学校給食センターは対象外との事だが調べでは、事例があると認識、先の答弁を修正するか  
**答** ①基金総額は9億円程度と想定。全額が当該事業に使用されるものと承知している  
②炊飯設備をもたない場合で約13億円見込み。炊飯設備をもつ場合は、約1億5千万円程度追加で、約14億5千万円となる。  
③特定防衛施設周辺整備調整交付金基金は、平成30年3月まで積立を計画。事業費用を抑えつつ、必要なサービス提供勘案し、委託炊飯による事業計画を推進④⑤東京都福生市、福岡県行橋市等がある。給食センターとしてではなく、非常時に避難所や備蓄、応急給食を提供する防災施設を、平常時に食育や給食を提供する防災食育複合施設として整備。沖繩防衛局への照会で特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金8条の学校給食センターの補助は対象外との回答。ただし、消防署と給食センターを併設の場合、消防・防災に関する施設部分は対象

**温泉施設汚染を問う**  
**問** 町には温泉施設があるがレジオネラ等の細菌による汚染、細菌の検出があったか  
**答** ①平成26年12月に足湯、平成27年3月に足湯出口、平成27年1月及び5月に女子外湯、平成27年9月及び11月に男子外湯で検出②直ちに対象施設の清掃、消毒等講じ、沖繩県中部保健所の指導を受け、施設の自主管理の徹底に努める。  
**問** ②検出の際、対応と対策は  
**答** ①平成26年12月に足湯、平成27年3月に足湯出口、平成27年1月及び5月に女子外湯、平成27年9月及び11月に男子外湯で検出②直ちに対象施設の清掃、消毒等講じ、沖繩県中部保健所の指導を受け、施設の自主管理の徹底に努める。



汚染の対応対策をしっかりとね！ちゅら一湯

**美浜地域の発展対策は**  
**問** 北谷町の発展の一翼を担うのは美浜地域と思うがイオンモール沖繩ライカムがオープン。あと浦添市の牧港補給地区の返還、普天間西地区の返還、読谷村の開発・発展が見込まれるが対応策は  
**答** ①西海岸一体の資源を活かした、国際リゾート地の形成を推進し、商観光産業の活性化を図っている。  
②町、商工会、観光協会、アメリカンビレッジ事業者会、飲食業組合及び漁業組合等で構成する（仮称）北谷町地域経済活性化連絡会を立ち上げた③平成26年度に基本調査を行い、駐車場利用者等に意見聴取。現在実施計画を委託発注、関係機関等とも意見聴取する。  
④去る12月1日に海の駅ネットワーキング「ちやたん海の駅」として認定。来訪者及び観光客にも認知、広く親しまれる施設となるよう取り組んでいく。

性化を図っている。  
②町、商工会、観光協会、アメリカンビレッジ事業者会、飲食業組合及び漁業組合等で構成する（仮称）北谷町地域経済活性化連絡会を立ち上げた③平成26年度に基本調査を行い、駐車場利用者等に意見聴取。現在実施計画を委託発注、関係機関等とも意見聴取する。  
④去る12月1日に海の駅ネットワーキング「ちやたん海の駅」として認定。来訪者及び観光客にも認知、広く親しまれる施設となるよう取り組んでいく。



なかち やすお 議員  
仲地 泰夫

### Q 白比川の冠水対策は

A 白比川改修工事が早急に推進されるように国及び県に強く要請する

**問** 白比川周辺の住民へ防災ラジオ配布の考えはないか  
**答** 北谷町防災ラジオの貸与に関する要綱を定めており、白比川沿いの住民にも、貸与を希望する場合は申請に基づいて貸与する。

**問** 白比川改修工事が早急に推進されるように、今後地域住民を含め、国及び沖縄県に強く要請していく。  
**答** 白比川上流での区画整理事業等の開発でコンクリートで覆われた地表に雨水の浸透が少なく、下流での水量が増えていると考えられる。白比川改修工事が早期に推進されるように、今後地域住民を含め、国及び沖縄県に強く要請していく。

**問** 住民から水量増の声がある、北中城区画整理開発（ライカム）の影響は  
**答** 白比川周辺は床上浸水1件、床下浸水1件、平成27年度は、大雨の影響で床上浸水1件、床下浸水3件の被害があった。白比川周辺の住民から敷地内へ水の進入を防ぐ対策の要望等あったので、土嚢の配布等を行っている。

**問** 平成26年、27年の被害状況・聞き取り調査状況を伺う  
**答** 平成26年度、台風8号による被害状況は床上浸水1件、床下浸水1件、平成27年度は、大雨の影響で床上浸水1件、床下浸水3件の被害があった。白比川周辺の住民から敷地内へ水の進入を防ぐ対策の要望等あったので、土嚢の配布等を行っている。

#### 白比川の改修の状況は

### Q 白比川改修工事の進捗状況、今後の計画は

A 今年度上流向けに瑞慶覧側の約100mを整備し、平成28年度には、対岸の町道白比川線側の整備に着手する



なかむら しげいち 議員  
中村 重一



跡地利用に期待がふくらむ返還予定地

#### 白比川の改修問題は

**問** 白比川改修工事の進捗状況、今後の計画を伺う  
**答** 白比川改修事業の整備延長は、国道58号から大村橋までの約1キロで、今年度、国道58号白比橋から上流向けのキャンブ瑞慶覧側の約100メートルを整備し、平成28年度には、対岸の町道白比川線側の整備に着手する計画。米軍施設の移転は、平成31年度以降の予定で白比川の改修計画も平成29年度以降の整備時期は、未定。

#### 米軍基地返還用地と跡利用問題は

**問** ①これまでに返還された米軍用地の全体面積、今後返還予定の土地の面積はいくら  
**答** ②嘉手納以南の米軍基地の返還で、町に返還される面積の規模はいくらか③返還された米軍基地で働いていた従業員は何人であったか  
**答** ①返還された米軍用地の全体面積は、町域全体で約356.4ヘクタール。②嘉手納以南の返還で町に返還する面積が約135ヘクタール。③返還された基地の従業員数は、キャンブ桑江で220人、陸軍貯油施設で102人となっている。ハンビー地区及びメイモスカラー地区を対象に平成16度を実施した経済効果の検証報告書によると返還後の雇用人数は、各々従業員が2913人及び1695人となっている。

**問** 医療保険制度改正による「軽減特例」の廃止等が盛り込まれているが、町民に与える負担増・影響、それから対策  
**答** 後期高齢者医療の保険料「軽減特例」の廃止等が盛り込まれているが、町民に与える負担増・影響、それから対策。

#### 災害対策と観光用のWEBカメラの設置は

**問** 災害対策としてのWEBカメラを設置し、住民の安心・安全のまちづくりを進める考えはないか  
**答** 防災行政無線のデジタル整備事業を検討しており、その整備に合わせて監視カメラの設置も計画する予定。  
**問** 観光用WEBカメラを設置する考えはないか  
**答** 本町の国保財政は、一般会計からの多額な法定外繰入金により成り立っている厳しい財政状況にあり、現状での対応は厳しいものと考えている。

**問** 対応等について伺う  
**答** 保険料の軽減特例措置について、平成27年度当初で試算すると、均等割の1人あたりの負担額は9割軽減で、9千688円の増、8.5割軽減は7千266円の増となる見込み。また、入院時食事療養費の自己負担を平成28年度からは、住民税非課税世帯（低所得者）以外の課税世帯を1食360円、平成30年度から、1食460円に段階的に引き上げるとしている。

#### 観光産業発展のための施策は

**問** 次年度の重点計画は、イベント事業を含め、大規模な音楽祭等を実施する考えは  
**答** 30回の節目となる「シートポトちゃたんカーニバル」で、音楽をコンセプトに拡張できないかも含め、実行委員会に提案していく。又、北谷公園野球場や陸上競技場を活用したイベント等も検討する



WEBカメラで観光PRを!



改修工事が始まる白比川

#### 火葬場建設計画の進捗は

**問** 「火葬場建設計画を白紙に戻す方向で調整」の新聞報道の事実関係を伺う  
**答** 建設費の財源として、補助メニュー等の確保が未だ厳しい状況。建設候補地住民の反対の声も強く、5市町村で構成する建設検討委員会、方向性を議論しているが結論を出すには至っていない。

**問** 今後の計画は  
**答** 財源や建設地の問題も生じており、関係市町村による協議を行い、その結果を踏ま

#### 町民農園の進捗は

**問** 年間使用料、借地条件等、供用開始時期は  
**答** 貸付賃料は、1区画あたり年間3千円。申込期間は平成28年1月4日から平成28年1月29日までの1か月間を予定。貸付けは原則として1世帯あたり1区画。農園内の電気設備は、トイレ及び農機具倉庫内の照明のみ。休憩所は、二期工事整備する予定。門扉の開閉及び農園内の草刈等を管理委託する予定。供用開始の時期は、平成28年2月の中旬ごろを予定。

**問** 特産品の商品化や学校教育への活用、土地の活用は  
**答** 特産品開発のための区画や、学校、保育所、社会福祉法人の区画は、関係機関の要望等を受けて調整している。

#### コミュニティバスの進捗状況は

**問** 運行ルート・バスの規模・台数・運賃・委託先等、運行

#### 計画を伺う

**問** ルートは、主要な公共施設や商業施設を経由し、11行政区区を通する案を精査中。バスの規模は、小回りの利く車両で予備を含め3台を予定。運賃は利用しやすい料金設定を検討する。実証運行は、平成29年1月から5年間を予定。委託先には、一般乗合旅客自動車運送事業の許可を受けたタクシー会社またはバス会社を検討中。  
**問** 地域住民の声を反映を伺う  
**答** 北谷町地域公共交通会議で住民代表や観光協会、商工会の意見を頂いており、実証運行期間で住民の意見を聞きながら、バス運行の有効な環境を築く。



# 特集 住みよいまちづくりのために!

私たちの住む北谷町の良好な環境整備のために、いろいろな条例が定められている。

今回は、西海岸地区における条例について取り上げてみた。

- ①北谷町フィッシャリーナ条例
- ②北谷町フィッシャリーナ地区の快適な環境づくり条例
- ③北谷北前海岸の海浜使用及び管理に関する条例

観光事業をリーディング産業とする北谷町においては、ルールを守り快適な環境をつくるのがまちづくりの要素となる

上記の条例の中で、町民が住みやすく及び観光客も過ごしやすい環境の為に、謳われている条文の中から抜粋した内容がこれだ!

- ①から 遊泳禁止・爆発物その他の危険物の持ち込み禁止・廃棄物を放置、または廃棄の禁止・鳥獣及び魚介類の捕獲、または殺傷の禁止など
- ②から 公共の場所(所定以外)での喫煙禁止・飲酒禁止・空き缶、空き瓶等の投棄禁止・飼い犬等の糞の放置等禁止・落書きの禁止
- ③から 海浜の損傷、汚損の禁止・土地の形質の変更の禁止・鳥獣類の捕獲または殺傷の禁止・はり紙、はり札または広告物表示の禁止・禁止区域への立ち入り禁止・たき火、火気をもてあそび若しくは危険な遊戯の禁止など  
他に管理運営上支障がある行為の禁止

## みんなで守ろう北谷のまち!!



こんな看板見たことある?

**注意!**  
フィッシャリーナ地区でのスケートボードや自転車行為は、北谷町フィッシャリーナ条例に基づき禁止されております!

**注意!**  
マナーを守り快適なまちづくりのために、もしも見かけましたら、注意喚起を宜しくお願い致します。

**注意!**  
子供たちのヘルメット未着用でのスケートボード行為が多々見られます。大きな事故を未然に防ぐ為にも、お子様がスケートボードをなさっているご父母の皆様、お子様へのヘルメットの着用をお願いします。



## Q 入学金等に苦慮している 家庭に対する支援は



たまなは ひでこ 議員 玉那覇 淑子

### A 入学前の準備資金等の支援の制度はない 今後調査研究を行う

#### 児童虐待の現状と支援のあり方は

**問** ①非婚母子(父子)世帯の寡婦控除を適用する「みなし控除」の内容を伺う②寡婦控除が適用される種目は

**答** ①町立幼稚園を除く、子ども・子育て支援法に基づく、施設型給付の対象となる施設の利用者負担額(保育料)に実施②所得税や住民税の税額や課税区分を根拠に行っている行政サービスは、全て適用。主なものは、保育料、町営住宅の家賃、児童・障害者・高齢者福祉サービスなど。

**奨学金制度、入学準備金支援は**

**問** 奨学金はどのような手順・過程で申請が行われ採用されるのか

**答** 優秀な学生生徒で、経済的な理由により、学資の援助を必要とする者に対して一部を無利息で貸与。4月末日までに申し込み、理事会の審査を経て6月下旬に本人に決定通知。

**非婚の母子(父子)世帯の寡婦控除「みなし控除」の現状は**

**問** ①児童にかかわる各種団体が構成された「要保護児童対策地域協議会」を設置し、子ども家庭課を事務局として、関係機関と連携を図り、児童の状況の把握や問題点の確認、危険度や緊急性の判断、援助方針の検討を行っている

**②児童相談所は関係機関となっており、実務者会議及びケース進行管理会議にて支援の内容を協議、役割分担をしながら連携。児童養護施設等との連携は、対象児の施設退所時に個別支援会議を開催し、親子関係修復に向けた保護者への支援を行っている。**

#### 子育て支援、第三子保育料無料料化・第三子学校給食費無料化・学童保育の現状は

**問** ①第三子保育料無料化、給食費無料化の内容は②適用者数、予算額は幾らか③町外に住所を置く生徒の学校給食費免除等の規定内容は④町内学童保育の形態・学童保育費・

**答** ①10月に桃原公園、桑江公園、及び砂辺地域の国有地を現地視察②桃原公園、桑江公園に3〜6ホール程度、砂

**①児童虐待の事件が相次いでいる昨今、本町の子ども達への係わりは②児童相談所や児童養護施設等の連携、施設への支援等は**

**答** ①児童にかかわる各種団体が構成された「要保護児童対策地域協議会」を設置し、子ども家庭課を事務局として、関係機関と連携を図り、児童の状況の把握や問題点の確認、危険度や緊急性の判断、援助方針の検討を行っている

**②児童相談所は関係機関となっており、実務者会議及びケース進行管理会議にて支援の内容を協議、役割分担をしながら連携。児童養護施設等との連携は、対象児の施設退所時に個別支援会議を開催し、親子関係修復に向けた保護者への支援を行っている。**

#### パークゴルフ建設予定は

**問** ①パークゴルフ建設の進捗状況を伺う②想定する場所・規模は

**答** ①今年度から道路改良工事に着手。今年度の施工区間が短く、グリーンベルトの効果が期待できない。次年度以降に施工予定②本町から沖縄警察署に要請・調査後、必要と判断し、公安委員会に上申済。

**待機児童の内容は**

**答** ①本町に住所を有し、義務教育期間の子を3人以上養育し、第三子以降の児童生徒が町立の小中学校に在籍している保護者で、学校給食費の滞納の無い保護者。他の学校給食費の補助を受けている場合は対象外②平成26年度、対象児童数6名、助成額161万8千960円③町外住所の児童生徒への補助等の規定はない。本町の小中学校に通う沖縄市在住の児童生徒に対して沖縄市の給食費補助制度を本年度内に適用できるよう事務調整中④平成27年12月現在、民設民営の5か所。保育料は平均1万1千800円。待機児童の登録クラブは1か所。定員を超え、申込を断ったケースがあるとのこと。



宇久殿中央線のグリーンベルト化は

**北谷第2小学校登校路線・歩道の安全確保は**

**問** ①登校路でもある宇久殿中央線の歩道のグリーンベルト工事の進捗状況を伺う②小学校前歩車分離式信号機建設の進捗状況は

**答** ①今年度から道路改良工事に着手。今年度の施工区間が短く、グリーンベルトの効果が期待できない。次年度以降に施工予定②本町から沖縄警察署に要請・調査後、必要と判断し、公安委員会に上申済。

辺地域に7〜9ホール程度の施設設置の可能性を確認。砂辺の国有地は、早期に具体的な設置箇所を選定し、沖縄防衛局と調整協議を図る。



新成人代表  
本島 優太

「成人」という人生の  
大きな節目

新春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私たちが晴れて成人の日を迎えることが出来たのは、これまで私たちにたくさん愛情を注いでくれた両親をはじめ、厳しくも優しく私たちの将来を考え、指導してくださった先生方、そして私たちをあたたく見守ってくれた地域の方々のおかげです。改めて感謝申し上げます。

「成人」という人生の大きな節目を迎えた今、新成人という喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重さを自覚し、社会の一員として責任のある行動を心掛ければなりません。今日、

日本の社会情勢は「失われた20年」と言われた経済低迷や超高齢社会となった高齢化率など様々な問題を抱えていて、これから社会へでは正直不安が残ります。しかし、次世代を担う私たちがこれからの社会を変えてやるという気持ちで日々精進しないとならないと感じています。また、成人となり選挙権を得ることができたので、その権利をしっかりと行使し政治参加への意識をもって投票をおこないたいと考えております。

私は幼い頃からの夢である教員を目指して勉学に励んでおり、将来的にはこの北谷町の教育に貢献し、沖繩の、日本の教育を変えていく所存でございます。

どうぞ未熟な私たちではございますが、今後とも末永くご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年3月定例会  
傍聴に行こう!!

平成28年3月2日(水)開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳を御利用になれます。

・手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申込みください。

詳細は北谷町ホームページで検索サイトで

北谷町議会

検索



HP アドレス : <http://www.chatan.jp> 【お問い合わせ】 議会事務局 ☎ 098-936-3382 FAX 098-936-9712

インターネットで  
町議会を知ろう!!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町HP

北谷町議会

議会議事録公開

あなたも町議会を傍聴してみませんか?



編集後記

あけましておめでとうございます。あなたにとってご多幸な一年となりますよう祈念致します。

議員に押し上げて頂き、もうすぐ一年半が過ぎようとしています。辺野古新基地建設をめぐる、県内は二分され、基地問題の難しさを実感しています。ここ北谷町でも基地返還跡地の環境浄化という米軍基地に由来する大きな問題が改めて露見し、今後の真摯な対応が望まれます。また、子どもの貧困問題への取り組みも急がれるなか、特集で取り上げたように本町でも、給食センターの問題は米飯委託による食育への影響や防災、事業への取り組み方など、博物館事業も含め、もつと議論が必要だと思います。課題はたくさんありますが、北谷町の発展のために今年も頑張ります。

分かりやすく、興味をもてるような『議会だより』の編集を旨に今後も頑張ります。引き続き、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。あなたのご意見・ご感想をお待ちしております。

広報委員 高安 克成

ご意見・ご感想は  
こちらへ



北谷町議会事務局  
TEL: 936-3382  
(098)  
FAX: 936-9712  
(098)